



学校だより

かじま

富士市立富士第一小学校

9月号

令和7年8月25日

校 訓 強い体 強い心
学校教育目標 しなやかに 挑み続ける ～支え合い 一歩前に進む子～
重点目標 (〇〇)UP!

「仲間（周囲の人）と共に、育つ子どもたち」

校長 山本 真人

夏休み前の前号では、「夏のたのしみ」という短歌作品（4年生）を紹介しました。

たのしみは 朝急ぎ出て 木のところ カブトムシ取り 喜んだ時 （Aさん）

たのしみは 大好きな場所 図書館で 本を借りたり 読んだりする時 （Bさん）

たのしみは 家族みんなで いぬたちと とことこ歩く おさんぽの時 （Cさん）

それぞれどんな夏を過ごしたのでしょうか。暑い夏でしたが、夏休みならではのたのしみもたくさんあったと思います。私が夏休み中に会った親子の方からは、津波警報の日に工場見学に行ったお話を聞きました。工場見学にはSDGsの勉強のために行ったようですが、一方で「防災」についても親子で考える機会を持てたようです。それぞれの家庭で、小さなドラマがあったり、子どもの成長を感じたりした夏ではなかったでしょうか。

さて、学校生活がスタートします。このお便りの4枚目に、本年度、本校が目指している重点目標等を載せさせていただきました。保護者の皆様にも、重点目標「UP」や「学びづくり」「仲間づくり」「心・体づくり」についてさらに知っていただき、子どもたちを支えていただけましたらありがたく存じます。特に、「仲間づくり」については大切です。学校生活の様々な場面で、子どもたちが積極性や自己肯定感を高めることができるよう取り組んでいきたいと思います。ただ子どもたちは、成長過程の中で仲間や友達とぶつかり合ったり、不安に思ったりすることがあります。教職員や保護者が子どもたちから目を離さず見守っていきたいと感じます。子どもたちには、様々な体験や活動の中で、「仲間づくり」については「合意形成」や「意思決定」ができる子にもなってほしいと思っています。それは、「支え合い 一歩前に進む子」という本校の学校教育目標にもつながっています。

まだまだ暑い日が続きます。保護者の皆様には、お子様の体調管理に目を配り、お子様を元気に学校に送り出していただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

屋外遊具について

昨年度お知らせいたしましたとおり、運動場に設置されている複数の遊具が、安全基準を満たしていないと判定され、現在使用禁止となっています。

富士市教育委員会では、可能な限り修繕して長寿命化を図ることで、多くの設備を維持できるよう検討してくださっています。しかし、「ミラクルぞうさん」「スカイターン」「かまぼこ」「ジャングルジム」は、使用禁止が解消できるような修繕をするのは難しいとのこと。ズランコ」につきましては、部品交換をするなどして、再び遊ぶことができるよう第一優先で修繕される予定です。

長年一小的児童に親しまれてきた遊具です。今後、どのような形で修繕・更新・撤去といった対応をしていくのか、方針が決まり次第、改めてお知らせいたします。

重点目標 (OO)UP! を達成するために

この目標に込められている願いとは？

- U アップデート**(更新) チャレンジし、個と集団を成長させたい
- ユー**(あなた) あなたも(自分も)大切にしたい子を育てたい
- P パフォーマンス**(成し遂げること) 過程と達成感の両方を大切にしたい
- !** あたらしさ・強さ・元気・創造性・偶然…など

富士中校区の小中共通ワード「自ら学ぶ」「かかわり合う」「活躍の場」「あたたかく」「チャレンジ」のもと、以下のような取組をしています。

学びづくり

「みんなわくわく!子どもたちの手で進む授業」を目指しています。どの子にとっても伸び伸びと学ぶことができる、**安心感のある学習環境**のもと、**学習の見通し**をもち、じっくり考え、聴き、話し合い、表現し…、と自ら**学びを調整しながら推進**していける力を育てていきたいと考えています。そのため、**学びの成果を「見える化」**して子どもたちが達成感や成就感を味わうことができるようにしたり、地域や社会に触れる**体験学習**を積極的に取り入れ、学びと日々の生活は強く結びついていることを実感できるようにしたりしています。



粘土の感覚を楽しみながら描く



ペア読書

仲間づくり

「自分たちの学校は自分たちでつくるのだ」と、**進んで行動し、活動を楽しむ**子の育成を目指しています。失敗を恐れることなく、よいと思ったことにぐんぐん取り組んだり、誰かのために貢献する喜びを感じたりする中で、**積極性や表現力、自己肯定感**を高められるようにしていきたいと考えています。

今後も、学級絆タイム、学年行事、委員会活動、たてわり活動(なかよしタイム)などにおいて、**多様な考えを生かす建設的な合意形成や意思決定**をしていくという経験を積み重ね、よりよい人間関係を築いていく力を育てていきます。

心・体づくり

「自分のよさや友達のよさを感じる子」「仲間と共に安全や健康を考える子」「**レジリエンス(困難をしなやかに乗り越える力・回復力)**を育む子」を目指し、様々な教育活動を行っています。中でも、道徳・人権教育を重視し、「相手がされてうれしいと思うこと、喜ぶことをする」という、これまで継承されてきた一小児童の誇りを胸に行動できるよう促しています。また、人権を傷つけること(いじめを含む)に関しては、「**見逃さない・許さない・させない(理由と一緒に考える)**」を徹底し、迅速に対応しています。御家庭におかれましても、少しでも心配なことがある場合は、遠慮なく学校までお知らせください。



薬学講座